

科目名	担当教員	学期	単位
現代日本政治分析演習B	田中 愛治	後期	2

#### 講義概要

投票行動、世論、政治意識、政治的価値観などの実証分析の分野で、院生から特に希望のある最先端の論文を毎週読み、院生が交代で研究報告するようにしたい。分析対象を主に日本にするとしても、必要な文献はアメリカの専門誌（ジャーナル）の論文が多くなると考えられ、英語で読むことになると予想される。

#### シラバス

- [第1回] 実証分析に関する参加の院生の研究関心の報告。
- [第2回] 実証研究の論文を読む。
- [第3回] 実証研究の論文を読む。
- [第4回] 実証研究の論文を読む。
- [第5回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第6回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第7回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第8回] 参加の院生の実証分析の研究結果の報告。
- [第9回] 参加の院生の実証分析の研究結果の報告。
- [第10回] 各自の研究に関連する論文を読む。
- [第11回] 各自の研究に関連する論文を読む。
- [第12回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第13回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第14回] SPSSを用いて実証分析の方法論を学ぶ。
- [第15回] まとめ 総合評価など

#### 教科書

院生と相談しながら、アメリカにおける投票行動、世論、政治意識の分野の最先端の論文を選んでいくようにしたい。

#### 参考文献

Alan C. Acock, A Gentle Introduction to Stata, STATA Press, 2006  
 J. Scott Long & Jeremy Freese, Regression Models for Categorical Dependent Variables Using STATA, 2nd Edition, STATA Press, 2006

#### 評価方法

院生の報告の質と、出席回数で決める。

#### 関連URL

#### 備考